

令和7年11月27日付【水道産業新聞】

専務理事 内田 勉<多方面と協力し合って上下水道界の発展に>



多方面と協力し合って 上下水道界の発展に

全国上下水道コンサルタント協会
専務理事 内田 勉

水道産業新聞社が創立70周年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。創刊された昭和30年以降、上下水道界は大きく変化しました。この10年間で、国の上下水道行政の大半が国土交通省に一元化されるという大きな出来事がありました。

水道産業新聞社が創立70周年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。創刊された昭和30年以降、上下水道界は大きく変化しました。この10年間で、国の上下水道行政の大半が国土交通省に一元化されるという大きな出来事がありました。

水道産業新聞社が創立70周年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。創刊された昭和30年以降、上下水道界は大きく変化しました。この10年間で、国の上下水道行政の大半が国土交通省に一元化されるという大きな出来事がありました。

これまで貴社は国、自治体、企業、団体、大学等研究機関などを幅広く取材し、専門紙として上下水道をはじめ水に関する様々な情報を各方面に提供する重要な役割を果たして来られました。我々水コン協も幅広く広報、情報発信しています。新聞などメディアの力も借りて効果的な広報に努めています。

水コン協も今年で創立40周年を迎え、今後10年間の新しいビジョンも策定しました。新レジョンは、「地域社会の持続を支える水インフラマネジメントの実践」をコンセプトとし、水コンサルタントが自撮すメッセージを発信していくこととしています。

我々コンサルタント業界を取り巻く世界も様々な官民連携など大きく様変わりしています。貴社におかれては、今後も的確な情報発信により上下水道の重要性を社会に伝え、多方面と協力し合って上下水道界の発展に大きな役割を果たしていくことを祈念いたします。

我々コンサルタント業界を取り巻く世界も様々な官民連携など大きく様変わりしています。貴社におかれては、今後も的確な情報発信により上下水道の重要性を社会に伝え、多方面と協力し合って上下水道界の発展に大きな役割を果たしていくことを祈念いたします。